

松 緑 白 花

Vol 3

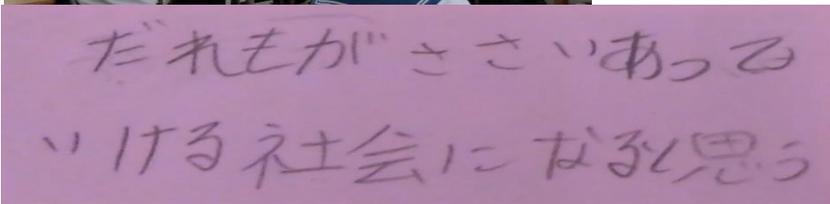
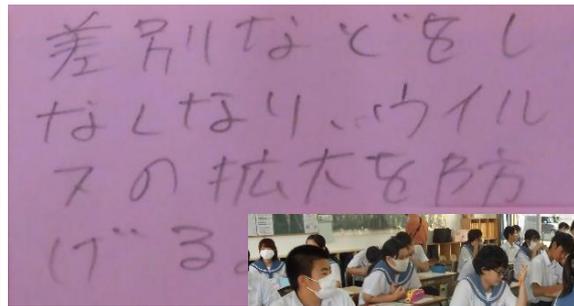
石垣市立石垣中学校
教 頭 伊舎堂 用右



全学年・特設授業（道徳）



「ウイルスの次にやっつけてやるもの！」



昨日、6校時に全学級で道徳の特設授業を行いました。学校再開、2日目でしたが、休校の原因である新型コロナウイルスに関連しての特設授業でした。いまだかつて経験したことのない、新型コロナウイルスの感染拡大防止による緊急事態宣言発令、私たちの日常が非日常へ。また、第1にコロナに対する恐怖、第2に自分も感染するのではという不安・恐れ、第3に嫌悪・偏見・差別（人権に関する問題）そのような状況下で今、自分たちにできることを考えました。3密（密閉・密集・密接）を守る、マスクの着用は自分を守るため、大切な人を守るため、また、コロナ感染防止に頑張っている方々への感謝・思いやり・優しさについて、真剣に考えました。先生方、資料作りから授業の実施ありがとうございました。生徒の皆さん、真剣に考えてくれてありがとうございます！

分散登下校

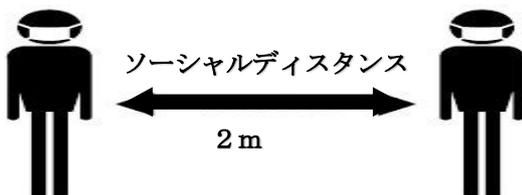


11日(月)に、分散登校への協力を各家庭向けにお知らせを配布しています。再度、確認をお願いします。また、朝の検温等がなされていない生徒がいますので各家庭でしっかりと検温の方をお願いします。各自、水筒の持参をお願いします。冷水機に密集しています。又、マスクの着用へのご協力も宜しくお願いします。優しさ・思いやりです。大切な人を守るため！



～PTA より寄贈～

『黒板ふきクリーナー』を本校 PTA（宮良直人会長）より25台寄贈していただきました。全学級と特別教室に設置しました。大切に使用させていただきます。ありがとうございました。



裏面には、今日、地元2紙（八重山毎日・八重山日報）に掲載された記事を載せています。（道徳特設授業）また、石垣中学校ホームページも更新されていますのでご覧ください。（随時更新中）

支え合う重要性学ぶ

石垣中がコロナの道徳授業



動画「ウイルスの次にやってくるもの」を視聴し感染症と恐怖、差別について考える石垣中学校の生徒ら＝12日午後、同校

新型コロナウイルス流行により高まる社会不安がいじめや差別につながるのを

防ごうと、石垣中学校（宮良信浩校長、536人）は12日午後の6校時に、全校一斉道徳授業を行った。生徒らは感染症、恐怖、差別の連鎖を学び、支え合うことの重要性について考えを深めた。

このうち3年3組では、日本赤十字社作成のアニメ「ウイルスの次にやってくるもの」を視聴。約3分間のアニメでは、ウイルスのあとに恐怖が広がり、差別や偏見の温床となることを警告。情報の氾濫や過剰な恐怖に飲まれず、正しい知識に基づき正しく恐れることの大切さを伝えている。

生徒らは視聴後、「緊急事態だからこそ」を題に、それぞれの考えた「今できること」を付せんし書き出し、グループごとに1枚の紙にまとめた。「変なうわさを信じない、広めない」「仕事をしてくれた人たちに感謝する」「大変そうな人には大丈夫ですかと声を掛け、不安を和らげる」「手洗いうがい徹底する」「差別しない」などの意見が上がった。担任の宮里阿紗子

教諭は「緊急事態だからこそ、誰かを責めるのではなく支え合える関係になる」と語り掛けた。

木伏森蔵君（3年、14）は「差別をなくすためには、一部の人たちだけで取り組むのではダメ。もっと全員で一斉に取り組み、差別を許さないという雰囲気をつくらないといけないと思っ」と思案。

伊良部由明さん（同、15）は「休校期間は自分を見詰め直す時間になった。自分も周囲も中学校最後の1年間。現場で働いてくれている人たちに感謝の気持ちを持ち、社会が今どうなっているのか自分から正しい情報を得ながら、悔いのないよう何事も一生懸命取り組みたい」と真剣な表情で語った。

令和2年5月13日（水）

八重山日報より

令和2年5月13日（水） 八重山毎日より

道徳で思うコロナの次

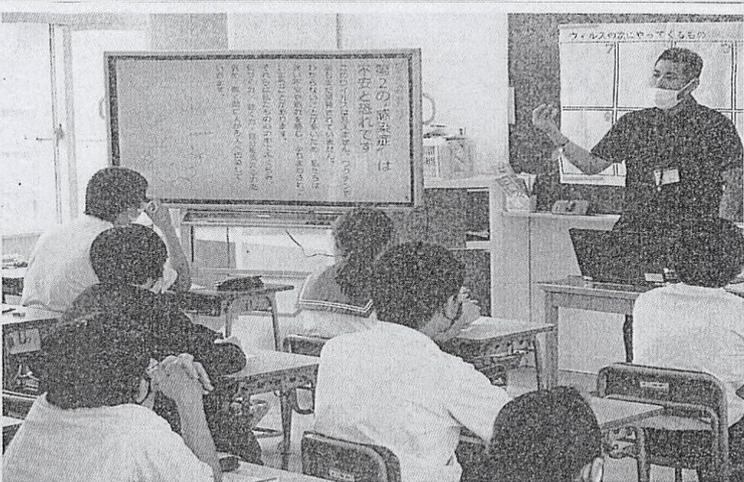
石垣中 偏見、差別の防止へ

石垣中学校（宮良信浩校長、全生徒536人）は12日午後、社会的問題や人間的課題に目を向け、新型コロナウイルスをめぐる差別やいじめなどを防ぎ、他者への思いやりや感謝の念を抱かせようと、「ウイルスの次にやってくるもの」をテーマとした2020年度初の道徳の授業を実施した。

ティホームのほか、自分が感染しているという意識して行動する▽正しい情報と誤った情報とを区別する▽ポジティブに考える▽よく笑うーなども意見が出ていた。

各学年の道徳主任が学習段階に応じた指導案を作成。各教室で「ウイルスの次にやってくるもの」として、日本赤十字社が指摘する「3つの感染症」を題材に考えさせた。

生徒らは①病気のそのもの②不安と恐れ③嫌悪・偏見・差別ーをキーワードに、「自分たちができること」を付箋（ふせん）に記して共有し合った。手洗い・うがいやす



不安と恐れ、嫌悪・偏見・差別などの防止を訴える道徳の授業＝12日午後、石垣中学校